

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	文学研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.3 教育方法
小項目	6.3.1 教育方法および学習指導は適切か。
要素	教育目標の達成に向けた授業形態（講義・演習・実験等）の採用 履修科目登録の上限設定、学習指導の充実 学生の主体的参加を促す授業方法 研究指導計画に基づく研究指導・学位論文作成指導（院） 実務的能力の向上を目指した教育方法と学習指導（専院）
小項目	6.3.2 シラバスに基づいて授業が展開されているか。
要素	シラバスの作成と内容の充実 授業内容・方法とシラバスとの整合性
小項目	6.3.3 成績評価と単位認定は適切に行われているか。
要素	厳格な成績評価（評価方法・評価基準の明示） 単位制度の趣旨に基づく単位認定の適切性 既修得単位認定の適切性
小項目	6.3.4 教育成果について定期的な検証を行い、その結果を教育課程や教育内容・方法の改善に結びつけているか。
要素	授業の内容および方法の改善を図るための組織的研修・研究の実施

○2009年度からの目標

1. 前期課程における教育職員専修免許取得等や高度専門職志望者に対応した探究型の教育方法の開発を進める。
2. 後期課程（一部前期課程を含む）における外国語による研究発表支援のための教育方法上の工夫、体制の構築を行う。
3. 大学院教育にふさわしいシラバスのあり方を検討し、改善を進める。
4. 修士論文・博士論文執筆にむけた見通しを持ちうる履修・研究計画作成のための支援策を開発する。

○指標

1. 従来の大学院における教育方法に加えて、高度専門職志望者に対応した教育方法の試行・検討・普及の進捗状況。
2. 外国語による研究発表を想定した教育方法やスタッフ確保などの支援制度開発の進捗状況。
3. 大学院教育の目標にみあったシラバスのあり方の試行・検討・普及の進捗状況。
4. 大学院生が論文執筆までの見通しをもった研究計画を策定し、各年度の実施状況の自己点検・自己評価をなすような年次計画書・報告書開発の進捗状況。